

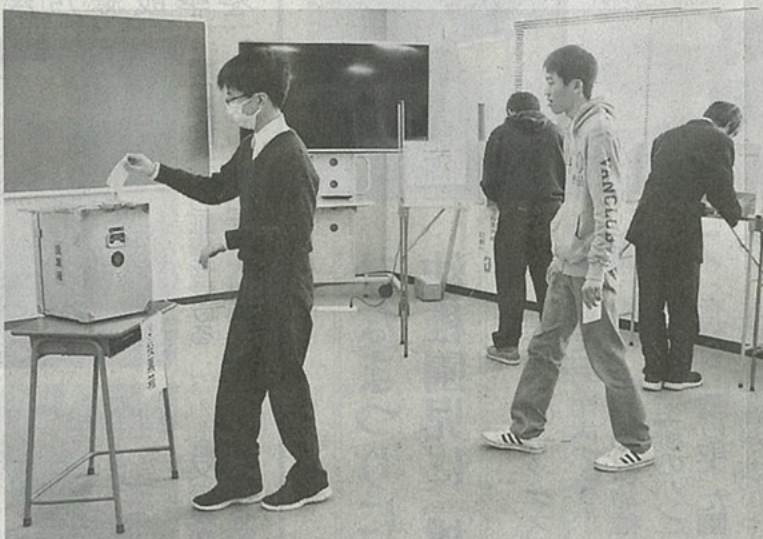
一票投じる 大切さ実感

生徒が模擬選挙体験

郡山の第一学院高で
県選管委 郡山の第一学院高で
啓発事業

18歳選挙権

高校生を対象とした県選管委の啓発事業「未来の福島県知事選挙」は一日、郡山市の第一学院高郡山キャンパスで行われ、同校の生徒が模擬選挙を体験した。



← 模擬投票を行う第一学院高の生徒

選挙権年齢が十八歳以上に引き下げられたことに伴い、選挙への関心を高めてもらうことが目的。市選管委の協力を受け同校の一年生約三十人が参加した。

生徒は、知事選立候補者を演じる福島大生三人の政見放送を視聴した。その後、実際に使用するものと同じ投票用紙、投票箱を使い、体育館に設置した投票所で本番さながらに模擬投票を行った。

少し緊張した表情で模擬投票を終えた生徒たちは政策を吟味して一票を投じる大切さを肌で感じていた。